



令和7年度 黒江小学校スクールプラン



海南市学校教育基本方針

- 1 確かな学力を育成する
- 2 豊かな心や感性を育む
- 3 健康でたくましい心と体を育てる
- 4 社会の一員としての自覚を育てる
- 5 教育における重要課題の解決に取り組む
- 6 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

基 調

「生きる力」の育成 ～知・徳・体・公～

学 校 教 育 目 標

3 つの「あ」

① あいさつ ② あんぜん ③ ありがとう

昨年度総括

- ・個別最適な学びと協働的な学びを踏まえた学習活動の充実
- ・「黒江スタンダード」の活用・改善による指導と学習の共有化
- ・ICT教育の推進・充実
- ・予防教育の充実

児童の実態

- ・実直で素直に取り組むことができる
- ・国語力（表現力・活用力等）に弱さが見られる

〈 目指す子どもの姿 〉

- ① あいさつ ○ 思いやりの心もち、仲良く力を合わせ課題解決する子（共生）
- ② あんぜん ○ 自他の生命を大切に、たくましく生きる子（生命・たくましさ）
- ③ ありがとう ○ 友達、学級、学校、地域のために行動し、感謝する子（貢献・感謝）
- 夢や目標を抱き、自ら意欲的に学習・生活する子（自立・自律）

〈 目指す学校の姿 〉

- 安全・安心な学校
- 一人一人が大切にされ認められる学校
- 学ぶ喜びのある学校
- 家庭や地域から信頼される学校

〈 目指す教職員の姿 〉

- 常に子どもに寄り添い、成長とともに喜ぶ教職員
- 「和」を大切にし、心配りのできる教職員
- 自己研鑽に努め、学び続ける教職員
- 謙虚さと感謝の気持ちを忘れない教職員

重 点 目 標

【確かな学力の向上】

基礎・基本の習得と自ら学ぶ意欲や力、ともに高め合う力を育成する

【豊かな人間性の育成】

自他の尊重とともに、望ましい人間関係づくりや社会貢献の意識を高める

【健やかな心身の育成】

心身の健康と体力向上の推進、安全・安心な学校づくりを進める

【家庭・地域等との連携】

社会に開かれた学校づくりを推進するため、家庭・地域等との連携を進める

具 体 的 な 取 組

- 「黒江スタンダード」の徹底
・教えのきほん 学びのきほん
- 不断の授業改善
- 指導方法、指導体制の工夫
- 読書活動の推進

- 道徳教育、道徳科授業の充実
- いじめへの徹底した取組
- 人権教育（平和教育）の推進
- 特活の重視（児童会活動、学級活動、異年齢交流、リーダー育成等）

- 体育科授業の工夫改善
- 防災教育の推進
・防災学習、避難訓練の徹底
- 食育の推進
- 教育相談体制の充実

- 家庭・地域との密接な連携
- 中学校区での小中連携推進
- コミュニティ・スクールの推進
・学校運営協議会の円滑な運営
- 共有コミュニティとの連携

《 指 標 》

- ・全国学力調査（全国+3点以上）
- ・公開授業実施（教員全員）
- ・指導方法の工夫改善【教師】（90%以上）
- ・読書が好きな児童（85%以上）

《 指 標 》

- ・道徳科授業の公開（全学級）
- ・いじめの解消率（100%）
- ・挨拶が自分からできたと思う児童（80%）・戦争体験を聞く会の開催

《 指 標 》

- ・体力テストで全国・県平均を上回る項目の増加（各学年前年比+1）
- ・避難訓練（年3回以上）
- ・教育相談部会（学期1回以上）

《 指 標 》

- ・「海南市の学校に通わせてよかったと思う」保護者（90%以上）
- ・中学校区での連携（学期2回以上）
- ・学校運営協議会開催（年3回）

業務改善 への取組

- ・業務量の平準化、業務の分散化
- ・ノー残業デーの設定、遵守
- ・ノー会議週間の設定
- ・会議資料のペーパーレス化
- ・教材や資料の共有化
- ・ICTの活用